

主な記事

路線バスの運行が変わります ..... 2  
 青年海外派遣事業 ..... 4  
 消防だより ..... 6  
 まちの話題 ..... 8  
 市民の広場 ..... 18

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

# とびおき

HIOKI JOURNAL OCT.2006



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)  
 総人口 52,966人( 32 )  
 男 24,735人( 30 )  
 女 28,231人( 2 )  
 世帯数 22,329 ( 3 )  
 10月1日現在( )は前月比  
 市の面積 253.05km<sup>2</sup>

今月の表紙



今年最後となった皆田小学校の運動会。大勢の地域の人に見守られて盛り上がりました。(9/24 東市来)

17 平成18年10月号

発行/日置市役所  
 総務企画部企画課  
 〒899 2592  
 日置市伊集院町郡一丁目100番地  
 TEL 099(273)2111  
 FAX 099(273)3063  
 東市来支所  
 TEL 099(274)2111  
 日吉支所  
 TEL 099(292)2111  
 吹上支所  
 TEL 099(296)2111  
<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>



平成18年度

日置市秋季畜産共進会

九月七日、鹿児島中央家畜市場で日置市では初めてとなる四地域合同の日置市秋季畜産共進会が行われ、市内の畜産農家が育成した優秀な和牛が出品されました。  
 厳正な審査の結果、伊集院地域の久保吾郎さん出品の「なつこ号」「かなこ号」「あけみ号」(第五部・父系群十三ヶ月令)

二十三月月令)の三頭が、グラウンドチャンピオンに選ばれました。女性の審査眼向上を目指す女性審査競技会の部では、十八人が参加。競技の結果、四地域から三人ずつ十二人の女性審査員が選ばれました。  
 また、審査会場横では成牛の体重当競技会も行われました。惜しくもピタリ賞はありません

でしたが、参加者は成牛の体重当てに一喜一憂している様子でした。  
 各部門の最優秀賞の中から鹿児島中央地区畜産共進会(九月二十一日開催)に出品され、今回選ばれた女性審査員も出場しました。  
 鹿児島中央地区畜産共進会出品牛は次のとおりです。

第1部 若雌(13ヶ月令未満)の部  
 最優秀賞

[1席] さちえ4号	県立農業大学校畜産学部	吹上	伊集院
[2席] あい号	福之上和洋	伊集院	伊集院
[3席] ゆき号	榎園 洋信	伊集院	伊集院
[4席] ゆきこ号	有馬 涉	伊集院	日吉
[5席] さきこ85号	外屋敷久徳	日吉	東市来
[6席] うめこ321号	今村 英晃	東市来	伊集院

第2部 若雌(13ヶ月令以上16ヶ月令)の部  
 最優秀賞

[1席] あけみ号	久保 吾郎	伊集院	伊集院
[2席] なつこ号	久保 吾郎	伊集院	東市来
[3席] みちよ号	大庭 見一	東市来	東市来
[4席] のぞみ3号	永山 和子	東市来	伊集院
[5席] かなこ号	久保 吾郎	伊集院	伊集院
[6席] はなひめ号	久保 吾郎	伊集院	東市来
[7席] てるひら1号	小重 秀高	東市来	伊集院
[8席] かつひめ号	蒲牟田静香	東市来	東市来
[9席] みゆき号	宇都 隆秋	伊集院	東市来
[10席] やすひめ号	西田 清盛	東市来	東市来
[11席] あきこ5号	西田 清盛	東市来	伊集院
[12席] まんてん2号	瀬戸山利則	伊集院	東市来
[13席] えりこ号	今村 英晃	東市来	伊集院
[14席] みく号	尾堂 勝哉	伊集院	伊集院

第3部 若雌(17ヶ月令以上23ヶ月令)の部  
 最優秀賞

[1席] みなこ2号	尾堂 重盛	伊集院	伊集院
[2席] はるこ号	柿内 正秋	伊集院	伊集院
[3席] かずこの4号	尾堂 靖弘	伊集院	東市来
[4席] いずみ号	今村 英晃	東市来	東市来

第4部 育種価母系群の部  
 最優秀賞

[1席] きよみ号	横手 真記	東市来	東市来
[2席] さなえ号	蒲牟田静香	東市来	東市来
[3席] ももこ号	蒲牟田静香	東市来	東市来

第5部 父系群の部  
 最優秀賞

[1席] なつこ号	久保 吾郎	伊集院	伊集院
[2席] かなこ号	久保 吾郎	伊集院	伊集院
[3席] あけみ号	久保 吾郎	伊集院	伊集院

第6部 成雌牛区の部  
 最優秀賞

[1席] ふゆみ号	鯨島 育朗	東市来	伊集院
[2席] ひめふみ号	豊村かおり	伊集院	伊集院



妙円寺詣り大行進の取材にいきました。中央駅から徳重神社までの約20kmを各子ども会や育成会ごと歩きます。コースを先回りしてカメラを構えていると団体から少し遅れた小学生二人組がピースしながら写真撮って「。みんなに追いつかないと写真撮らないよ」と言つと、「自分のペースがあるから」とあつさり。マイペース。大事なことです。▼自宅にプラネタリウムを作った馬渡さん。地域と関わりながら、星の魅力宇宙の魅力伝えていきます。宇宙には数えきれないほどの星があり、地球もその中の一つ。しかし、地球のように生物のいる惑星は未確認だそう。何億分の一でできた地球。そこに住む私たち。人との出会いは天文学的確率です。夜の星空を見上げると自分の抱えている悩みなんてとてもちっぽけなものに思えてきます。▼秋は行事やイベントで取材も多くなり、取材先でたくさんの方と出会います。生きる情熱をもった方々に出会うと元気を分けてもらえます。自分もこんな生き方をしたい。何度思ったことが。そんな方々を見習って、地道に広報の経験を積みながら、体調管理もしっかりしてマイペースで取り組んでいきたいと思えます。人との出会いを楽しみに。





第61回 国民体育大会  
水球(少年男子)  
第4位



鹿児島南高校2年  
下園 将士くん

第37回 全国中学校  
男子個人90kg超級  
ベスト8



伊集院中学校3年  
土屋 潤くん

第28回 全国中学校  
ソフトボール大会  
女子優勝



神村学園中等部1年  
中野 花菜さん

第22回 全国小学生  
陸上競技交流大会  
男子走り幅跳び 第5位



伊集院小学校6年  
小正 貴大くん

全国大会で見事入賞!

日置市から全国大会に出場した個人・団体の選手が活躍し、優秀な成績を残しました。入賞した選手は次のとおりです。

第88回 全国高校野球選手権大会 ベスト4



鹿児島工業高校3年  
新川 典幸くん



鹿児島工業高校3年  
下茂 亮平くん



鹿児島工業高校2年  
藤山 与夢くん



鹿児島工業高校1年  
田代 涼くん

地上デジタル放送の一部開始について

本年12月1日から次のエリアを対象に地上デジタル放送が開始されます。

日置市に関しては、鹿児島市の紫原のアンテナから受信されている地域で地上デジタル放送をご覧いただけると思います。

それ以外の地域は、今後順次整備が行われ、平成23年7月23日までに全て地上デジタル放送に切り替わることになります。

1 地上デジタル放送をご覧いただくには

◇一般のご家庭では

- ①地上デジタル放送対応のテレビまたはチューナー
- ②UHF対応のアンテナで地上デジタル放送対応の帯域への調整が必要

◇テレビ難視聴等、共同受信施設では

- ①地上デジタル放送対応のテレビまたはチューナー
- ②共同アンテナの改修等が必要

※共同受信施設については、個々に現状を調査して対応する必要があります。

2 日置市の情報化計画

日置市では、地上デジタル放送の開始に合わせて市内全域を対象にした「ケーブルテレビ」を導入する計画です。

ケーブルテレビの計画については、次号でお知らせしますが、ケーブルテレビに加入していただければ、既存のアナログテレビでアンテナの設置をしなくても地上デジタル放送をご覧いただけます。



11月8日から路線バスの運行が変わります。

去る5月8日に「いわさきグループ各社」から出されたバス路線廃止の問題については、これまで乗降客の調査等を行いながら検討を進めてまいりましたが、最終的に次の時間帯に運行されていたバスが廃止されることになりました。

これ以外の廃止対象路線については、朝夕の通勤・通学に利用される便を中心に存続させる方向で運行事業者と協議を行い、11月8日から来年9月30日までの期間に生じた赤字額を市が補てんする形で存続させることとなります。

このようなことから路線バスの利用者が少なければ赤字補てんの金額が大きくなり、市民のみなさんに負担をお願いしなければならないということになりますので、できるだけ公共交通機関、とりわけ路線バスの利用をお願いします。

また、現在4地域で運行しているコミュニティバス(100円バス)については、これまでどおり運行し、今後市民のみなさんが利用しやすい路線や運行時間になるよう市全体の路線を見直すことにしております。

(注)時刻表示  
時刻 … 毎日運行  
時刻 … 日祝日運休  
時刻 … 土日祝日運休  
時刻 … 日祝日運行  
時刻 … 急行

鹿児島交通分

鹿児島駅前(バスセンター)~皇徳寺~永吉~伊作

バス停	時刻	時刻
伊作	11:30	10:47
田尻	11:38	10:41
小尻	11:39	10:38
永吉麓	11:46	10:31
七呂三文字	11:49	10:28
扇尾小	11:55	10:22
入佐	12:00	10:17
鹿児島バスセンター	12:57	9:15

伊集院~日置~伊作

バス停	時刻
伊作	13:00
田尻	13:06
上田尻	13:11
坊野上	13:19
永吉麓	13:28
吉利農協	13:32
日置寺下	13:37
上日置	13:46
伊集院	13:55

伊作~バスセンター

バス停	時刻
伊作	12:59
野首入口	12:54
駒田	12:50
藤元農協前	12:45
伊作峠	12:37
谷山IC入口	12:29
鹿児島バスセンター	11:50

バスセンター~伊集院

バス停	時刻
伊集院	7:30
高速松元バス停	7:40
鹿児島バスセンター	8:15

伊作~苅口~大坂

バス停	時刻
大坂	8:00
上和田	8:16
伊作	8:25

伊集院~恋ノ原~市園

バス停	時刻	時刻
伊集院	11:10	11:37
恋ノ原	11:20	11:27
市園	11:22	11:25

枕崎~加世田~伊作~鹿児島空港

これまで、1日12便運行していましたが、1日8便運行になります。

林田バス分

鹿児島~野田~東市来~串木野~川内

バス停	時刻	時刻	時刻	時刻	時刻
鹿児島駅	7:25	9:30	11:45	7:53	12:04
つつじヶ丘団地	8:12	10:07	12:22	7:13	11:28
麦生田	8:13	10:08	12:23	7:12	11:27
北小前	8:14	10:09	12:24	7:11	11:26
井出元	8:15	10:10	12:25	7:10	11:25
下神殿	8:17	10:11	12:25	7:08	11:24
桑畑	8:18	10:12	12:27	7:07	11:23
野田上	8:19	10:12	12:27	7:06	11:23
野田	8:20	10:13	12:28	7:05	11:22
野田三文字	8:21	10:13	12:28	7:04	11:22
東市来	8:25	10:19	12:28	7:00	11:16
湯之元	8:30	10:23	12:34	6:55	11:12

鹿児島~伊集院~東市来~串木野~川内

バス停	時刻	時刻	時刻
錦江町~鹿児島駅	19:20	12:46	13:46
つつじヶ丘団地	20:00	11:59	12:59
麦生田	20:01	11:58	12:58
伊集院高校	20:09	11:50	12:50
伊集院	20:13	11:46	12:46
大田	20:17	11:42	12:42
美山	20:25	11:34	12:34
東市来	20:28	11:31	12:31
湯之元	20:33	11:26	12:26

甲陵高校~妙円寺~串木野

バス停	時刻
甲陵高校	18:00
つつじヶ丘団地	18:10
麦生田	18:11
北小前	18:12
井出元	18:13
下神殿	18:15
立野団地	18:17
伊集院高校	18:19
伊集院	18:23
妙円寺団地南口	18:27
県営住宅	18:30
野田上	18:32
野田	18:33
野田三文字	18:34
東市来	18:38
湯之元	18:43

鹿児島~郡山~伊集院

バス停	時刻	時刻
錦江町~鹿児島駅	15:13	17:22
つつじヶ丘団地	16:00	16:33
麦生田	16:01	16:32
伊集院高校	16:09	16:24
伊集院	16:13	16:20

串木野~湯之元~江口~日置

バス停	時刻
串木野	12:35
湯之元	12:55
東市来	13:00
江口浜荘	13:08
江口	13:11
江口蓬莱館	13:13
鉦口	13:16
神之川	13:18
湯山	13:21
市民病院前	13:27
日吉支所	13:30
飯牟礼入口	13:43

湯之元~串木野

バス停	時刻	時刻
湯之元	7:00	8:30
串木野	7:26	8:56

湯之元~長里~高山、湯之元~皆田~上市来~長里~湯之元  
これまで11便運行していましたが、この系統は全て廃止になります。  
こけけバスをご利用ください。

串木野~鹿児島空港  
これまで1日10往復運行していましたが、1日5往復運行になります。

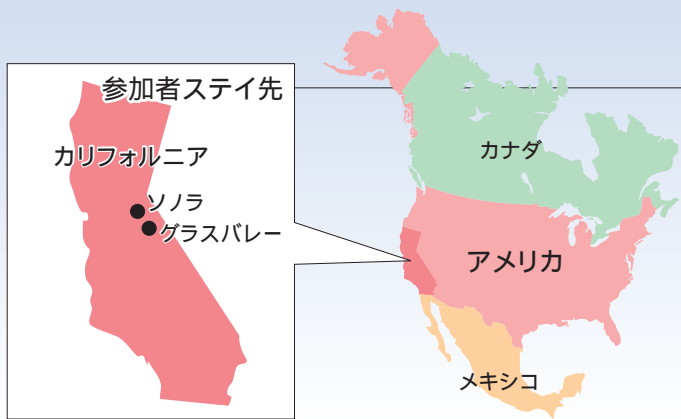
11月8日からの運行ダイヤについては、別途各ご家庭に配布する予定です。



## 国際感覚を養い、個性豊かで たくましい青少年を育成

この夏、10人の中高生が1ヵ月間アメリカに渡り、語学や文化について学びました。学校や地域のリーダーとして、一回り大きくなって帰国した貴重な体験を作文で紹介します。

(一部抜粋)



伊集院中学校2年  
小池 咲貴  
(グラスバレーで研修)

### 「サンキューだらけの毎日」

私はアメリカに行つてたくさん思い出ができました。「グッド・モーニング」が始まって「グッド・ナイト」で終わる毎日。誰かに会ったら、「ナイス・トゥ・ミー ト・ユー」、お店の店員さんは、帰る時「ハブ・ア・グッド・デイ」と言います。それに、アメリカではちよつとしたことでも「サンキュー」と言います。私は、このステイでいったい何回「サンキュー」と言ったことでしょうか。

ステイ中、風邪が高熱が出たことがあります。私が寝ている時、ママが水と氷マクラを持ってきてくれました。その時ママが本当のお母さんのように見えました。本当はすごく心配してくれているのに、笑顔で声をかけてくれて、熱なんてふつとびそうなくらいの元気をもらいました。「サンキュー」思わず私の口から出た言葉でした。日本でも感謝の気持ちを常に持ち続けていきたいです。自分から自然

とありがとうと言えるように心掛けようと思います。アメリカでの最後の夜、ママがファミリーという言葉の由来について話してくれました。「family」のFはファミリー、Mはマザー、I L YはI LOVE YOUの頭文字をとって生まれた言葉だそうです。愛する人がみな家族というのは、なんて素敵な考え方でしょうか。私は胸が熱くなるのを感じました。やさしいママの目を見ながら、一ヵ月間の家族としてのつながりに感謝を込めて「サンキュー」の言葉を送ります。

両親をはじめ、研修にあたり支援をいただいた方々、中学二年生のこの時期にこのようなよい体験をさせていただきました。これからの生活に少しでも多く生かしていきたいと思っています。

### 「アメリカ」



上市来中学校2年  
平野 真帆  
(グラスバレーで研修)

私がこの事業に参加したいと思ったのは、異文化体験と英語力を高めたいと思ったからです。

そこで私は「何事にも積極的に行動する」「ホストファミリーとたくさん話す」ことを目標にしました。アメリカでは、言葉も気候もお金も違い大変でしたが、なにもかも新鮮で、グラスバレーの友達とたくさん思い出ができました。

アメリカでの一番の思い出はやっぱりホストファミリーとの時間です。ホストファミリーはパパ、ママ、グランマ、シスター三人ととてもにぎやかな家庭でした。積極的に話しかけることにも努め、私が話したことが相手に伝わるということがとてもうれしかったです。

このような機会を与えてくれた両親、日置市のみなさんにはとても感謝しています。このホームステイで学んだ英語や日本とは異なる文化をこれからの生活に生かしていきたいと思っています。

### 「海外派遣事業で学んだこと」



吹上中学校3年  
有村 健登  
(グラスバレーで研修)

僕は今回の青少年海外派遣事

業で二つのホストファミリーにお世話になり、様々なことを学ぶことができました。アメリカで過ごしてみても特に感じたことは、アメリカ人は笑顔が多いということです。顔が合ったら誰にでもスマイルを返してくれました。このことは日本でも見習ってできることだと思うので、これから心掛けたいと思っています。また逆に日本の良い点も見えました。サンフランシスコから帰るバスの運転の荒さから、日本での運転の良さを感じました。サンフランシスコでは、バッグは肌身離さず持つておくこと、財布を見せないこと、お釣りをもらったら数えるよりも早くしまふことなどを聞き、改めて日本の警察の大切さが分かりました。今回の研修で、アメリカのホストファミリーはもちろん、県内各地にもたくさん友人ができ、色々な意見を交換できたことも今後の人生への大変良い勉強になりました。

このような機会を作つて下さった日置市のみなさん、この事業に参加させてくれた両親、学校、そしてアメリカで出会ったホストファミリーをはじめとするすべてのみなさんに感謝の気持ちでいっぱい입니다。今回学んだことは、今後とても役立つ経験に

なつたと思います。これからは、地域行事、学校行事等様々なことに積極的に参加し、地域や学校に役立つ人となつていきたいと思っています。

### 「ホームステイ」



市来農芸高校1年  
山口 由佳理  
(ソノラで研修)

私は今回日置市の代表としてアメリカにきました。出発の日には不安な気持ちだった私に友達「ゆかり頑張つてきてね。不安だと思つけど、ゆかりならできる。遠く離れた日本で応援してくれ」とメールで送つてきてくれた。不安だった気持ちも少し楽になった。成田のホテルでは、友達八人で色々な話をした。まだ慣れない人とも少しずつコミュニケーションを取ることでできた。私のホストファミリーはアメリカに行く直前に決まり、二人でステイすることに決めた。二人はうれしかった反面不安もあった。仲の良い友達だったけど、うまくやつていけるのか不安を胸にアメリカに出发した。アメリカに着いて、一番

びつくりしたのはトイレの隙間があきすぎていることでした。それからバスに乗ってソノラに行きました。一つ一つがとてもキレイでソノラはとてもいい町でした。ホストファミリーはTCの先生でした。一目からキャンプでそのままキャンプ場に行きました。たかさんの人がいました。ホストファミリーとのコミュニケーションを取るまでに時間がかかったけど、慣れたらとても楽しかったです。そして、家に帰ると家にプールがあり、早速プールに入って二人でパレーをしました。

私は七月いっぱいこのホストファミリーは終わりでした。八月からは新しいホストファミリーでした。サヨナラパーティーでは別れたくなく、みんな号泣でした。悲しかったです。TCの男の先生が日本語で、「日本でも頑張つてね。またアメリカのソノラに来てね」と言ってくれました。とてもうれしくてまた泣いてしまいました。

こないない経験をさせてくださった日置市のみなさん、そして、お父さんお母さんありがとうございました。まだまだ新婚旅行に行つたことのない両親に私が立派になつたら絶対に両親をアメリカのソノラに招待したいです。

## 青年海外協力隊に参加して

内田 暁子(中国・日本語教師)

「リーベングイズ」という言葉を知っていますか。中国で初めてこの言葉を耳にしたとき、知り合いの日本人が「日本鬼子」と書くんだよ」と教えてくれ、それが何を意味しているのかピンとききました。中国では普段から侵略時の様子がドラマやアニメ等で放送されています。幼稚園児でも「日本鬼子(リーベングイズ)」と口にするのに驚かされます。

幼い頃からこのような番組を見て育つた人々が、日本に対してどうして好感を抱くことができるのでしょうか。幸い、日本の自動車・電化製品・アニメ等が中国で人気があり、そういった方面から日本に興味を抱いてくれる人がいます。また日系企業が多いので、就職を考えて日本語を勉強し始める人もいます。青年海外協力隊には数多くの

職種がある中、中国では日本語教師が多く派遣されています。これは日本語学習者が多いという理由だけでなく、日本語学習者を通じて多くの中国人に今の日本を知ってもらい、日中友好に繋げたいという願いもあるからです。私が派遣された内蒙古大学にはすでにベテランの日本人教師がおり、私が出ることには技術的援助よりも、多くの中国人に今の日本という国・人・文化を知ってもらい、好感をもってもらおうことだと思っていました。ですから活動を始めて数ヶ月が過ぎた頃、ある学生に「私は以前日本人が好きじゃありませんでした。でも日本語を専攻することになって、内田先生と出会って、日本人が好きになりました。」と言われたときには本当に嬉しかったです。



▲授業の様子



▲チンギスハン像の前で学生と



▲日本文化祭(写真右下から1人目)



▲教室で学生と記念写真



# つけましたか？



## 住宅用火災警報器！

住宅火災による死者のうち、最も多いのが就寝中における逃げ遅れです。

このことから住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。

最近では、住宅用火災警報器を設置していたため早めに火災を発見することができて、被害を最小限に抑えることができた事例が多くなってきています。

みなさんのお宅はどうですか？住宅用火災警報器を取り付けていますか？大切な家族や家を守るために一日でも早く取り付けることをお勧めします。

### ～取り付け位置～

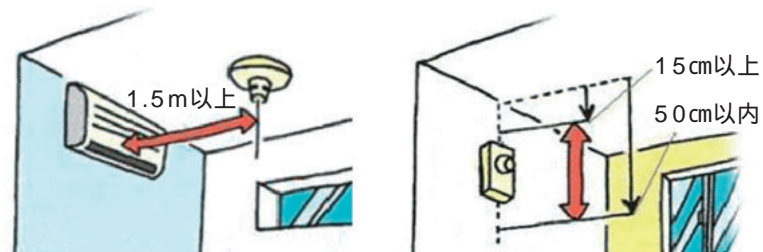
#### 天井の場合

天井に設置する場合は、壁やはりから60cm以上離れた位置



#### 壁の場合

エアコン、換気口などの吹き出し口から1.5m離れた位置  
壁に設置する場合は、天井から15cm以上50cm以内の位置



異常発生を警報音またはメッセージで知らせます。

ヒューヒューヒュー  
火事です！火事です！



### 悪質な訪問販売にご注意！

住宅用火災警報器が義務化されたことにより、高額な価格で販売する悪質な訪問販売には十分ご注意ください。

近くのホームセンターなどで購入できます。

## 平成18年秋季火災予防運動



### これから火災多発時期

季節が秋から冬へと移り変わるこの時期、いよいよ火災の多発期を迎えます。これから春にかけて、暖房などの火を使う機会が多く、また、空気も乾燥して火災が発生しやすい状況になります。「我が家からは絶対に火事を出さない。」を合言葉に、家族でもう一度身の回りを点検しましょう。

### 平成18年度 日置市防災ポスターコンクール

次の方々が受賞者です(敬称略)。おめでとうございます。入賞作品は火災予防運動週間中プラッセだいわ伊集院店に展示されます。

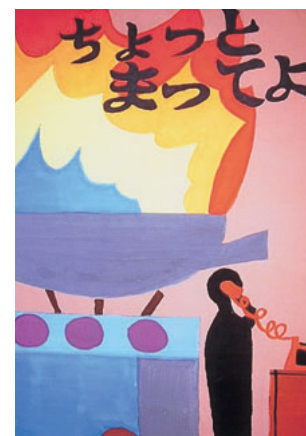
#### 金賞



妙円寺小6年  
上江 昌大  
(伊集院町)



日吉中3年  
二石 咲  
(日吉町)



伊作小1年  
海老ヶ迫花恋  
(吹上町)

銀賞	妙円寺小3年 上市来中1年	新山 隆教 福田 未優	上市来小6年 大迫 彩香
銅賞	湯田小2年 東市来中3年	徳永 菜月 鹿丸 祥平	湯田小6年 内山 唯
入選	伊作小3年 日吉中2年	本山 右京 下内 良平	日新小6年 永山亜佐美

# 消防 だより

平成18年度 全国統一防火標語  
「消さないで あなたの心の 注意の火」  
11月9日～15日  
秋の全国火災予防運動週間

毎月9日に  
普通救急救命講習を  
実施しています。

【お問い合わせ先】  
日置市消防署救急係  
TEL 099-272-0119



### 地域交流 さわやかなクラシックの音色が、高山を包む… サマーコンサート in 高山2006



▲ 練習の成果を披露する学生



▲ 住民とのふれあいも楽しいひととき

お盆前の八月十一日の夜、高山地区交流センターで、「サマーコンサートIN高山2006」が行われ、子どもから高齢者までたくさんの方が訪れました。これは、鹿児島大学クラシックギタークラブ（部員三十人）が、毎年、同センターで合宿し、市民の皆さんに練習成果を発表しているもので、今年が十一回目。クラシックギターの涼しげな音色が会場を包むと、参加者らは昼間の暑さも忘れて聞き入っていました。また、休憩時間には、子どもたちは大学生からギターの弾き方を習うなど、楽しいひとときを過ごしました。

### 江口浜で清掃ボランティア

日置・いちき串木野管内郵便局

九月三日、東市来町伊作田の江口浜海浜公園で、日置市・いちき串木野市内にある郵便局の職員とその家族ら約百五十人が参加し、ボランティアによる海岸清掃を行いました。この活動は、鹿児島県郵政まちづくり協議会（長家達朗会長）が、地域の自然環境を守ろうと初めて実施したもので、県内十三カ所の海水浴場や海岸で一斉に行われました。当日は、公園内の緑地や砂浜、波打ち際の岩場などを中心に、早朝から約一時間作業。燃えるゴミと燃えないゴミとに手際よく拾い集められた、流木や竹、ペットボトル、たばこの吸い殻、花火かすなどのゴミは、二トントラックで約二台分にもなりました。お父さんと参加した山田大渡くん（九歳・東市来町長里）は、「竹切れやたばこの吸い殻などいろいろなゴミがあったけど、みんなで力を合わせてきれいになって気持ち良かった」と笑顔で話しました。



### 見通しよく 道路がきれいになりました!

東市来建設互助会



猛暑が続く八月十日の「道の日」に、東市来建設互助会（原田竹生会長）の二十二会社、百三十人の皆さんが、県道沿いの草払いなどボランティア作業を行いました。これは、日置市の美化活動に貢献したいと毎年行われているもので、草木が茂り、見通しが悪かった曲がり角がすっきりとし、視界も良くなりました。東市来建設互助会の皆さん、暑い中、ご苦勞様でした。

### 東市来中Bが第3位!

八月二十六日、第二十一回薩摩半島柔道大会が、市B&G東市来海洋センターで開催され、市内外十五の中学校から百人の選手が参加。日ごろの練習の成果を発揮しました。団体戦Bの部では、東市来中チームが、予選を接戦の末勝ち抜き、決勝トーナメント進出。



薩摩半島柔道大会

準決勝では、市来中と日吉中の合同チームと対戦しましたが、惜しくも敗れ三位でした。なお、個人戦は、上蘭悠也君（二年生男子の部）と古城千里さん（二年生女子の部）が第三位入賞を果たしました。

### 天まで届け! ボクの竹とんぼ

こけけ・特産品販売所で竹工作体験

夏休み最後の日曜日の八月二十七日、こけけ特産品販売所で子どもたちに昔ながらのおもちゃを自分で作り、楽しんでもらおうと竹工作体験が行われました。

これは、同販売所が主催したもので、子どもたちは、地域の高齢者の指導を受けながら、慣れない小刀で悪戦苦闘。竹とんぼや水鉄砲、紙鉄砲などを作り上げました。



▲ 完成した水鉄砲でさっそく試し打ち



▲ 真剣な表情で作り方を教わる参加者

### ふるさと港まつり 『秋太郎』を丸ごと一匹!!



5月3日に行われた「第14回ふるさと港まつり」の抽選会賞品の贈呈式が9月2日、江口漁業共同組合で行われました。同漁協で水揚げされたばかりの体長約1.5メートル、重さ約27キログラムの秋太郎（=バショウカジキ）が、当選された2人へ贈呈されました。

日置市長賞を受賞した妙円寺小学校3年の田中雅大くんは、「刺身が大好きなので、いっぱい食べます。おばあちゃんや親戚のおじちゃんにも分けてあげます」と、うれしそうに話していました。

「秋太郎」の受賞者は、次のとおりです。

- 日置市長賞 田中 雅大 (伊集院町小学生)
- 港まつり実行委員長賞 黒木 一生 (伊集院町小学生)



# 子ども会員や育成者が集い、互いの活動を学びあう

## キッズフェスティバル

九月九日、「伊集院地域キッズフェスティバル」が日置市中央公民館で行われました。これは校区ごとの単位子ども会で開催されていた子ども会大会と活動発表を合同で開催し、活動発表・創作活動・シンポジウム等を通して、お互いの情報を交換しあい、望ましい子ども会活動のあり方や指導者・育成者の役割を研究するとともに、地区内の子ども会の活性化を図ろうというもので、今年で第三回を数えます。



「チェスト」のメンバーが実行委員会の中心となり、進行役を果たしました。子ども会活動発表では、立野子ども会が「進んで参加する子ども会活動」を、上土橋子ども会が「地域の伝統行事を受け継ぐ子ども会活動」を、妙円寺一区子ども会が「子ども会を通して、地域とのふれあいを深める」をテーマに、それぞれの特色を生かした活動を発表しました。中には、踊りや劇などを取り入れたユニークな活動を生き生きと発表する子ども会もありました。



その後、子どもたちは伊集院総合体育館でチャレンジ体験・創作活動、育成者は子ども会育成会シンポジウムにと分かれて参加。子どもたちは紙ヒコーキや紙とんぼなどの五コーナーに分かれてそれぞれ創作活動を行いました。シンポジウムでは、元町天神子ども会、中央通子ども会、寺脇子ども会、つつじヶ丘二・三区子ども会の育成者代表者が登壇し、活発な意見交換が行われました。また、中央公民館一階ロビーには、子ども会活動の写真展や作品なども展示。参加者は熱心に見入っていました。



大会を通して、子どもたちだけでなく、育成者も有意義な交流や情報交換ができ、これから子ども会活動に生かされることが期待されます。

## 秋の交通安全週間

# 飯牟礼で交通安全キャンペーン



秋の交通安全期間中の九月二十一日、交通安全パレード出発式が行われ、伊集院警察署や交通安全協会の方が地域内を巡回し、交通安全を呼びかけました。その後、飯牟礼地区の市道で交通安全キャンペーンが行われ、通行するドライバーにパンフレットや居眠り運転を防止するアメやガムなどを配布し安全運転を呼びかけました。また、今年は高齢者の事故防止を重点にしており、高齢者ドライバーに「孫の手本になる運転を心がけてください」と孫の手が配られました。

## 警察署の署名と管轄区域が変わります

十月一日から、伊集院警察署の署名が「日置警察署」となり、二日に旧伊集院警察署で警察署長や市長などの関係者が出席し、日置警察署開署式が行われました。



日置警察署開署式

日置警察署の管轄区域については、旧松元町、旧郡山町の区域が鹿兒島西警察署の管轄となり、旧串木野警察署の管轄であった東市来地域、旧加世田警察署の管轄であった吹上地域の区域が新たな管轄区域となります。式では、日置警察署長が「新しい管轄区域となり、これから管内の住民と力を合わせて、新しい安心・安全のよりどころとしていきたい」とあいさつ。その後、警ら隊が管轄区域内の巡回に出発しました。

## 男女共同参画推進懇話会を開催

九月二十五日、市中央公民館で第一回日置市男女共同参画推進懇話会が開催されました。これは、家庭、地域、職場など、社会のあらゆる場に男女が対等に参画し、持てる個性や能力を発揮しながら、互いに生き生きと安心して暮らせる社会の実現に向けて、市民参加による制度づくりを推進するために設置され、委員は各種団体の代表



▲ 委嘱状の交付



▲ 懇話会の様子

者や市議会議員、教育委員、農業委員、公募委員など十八人で構成されます。懇話会では、委員の委嘱状の交付、会長・副会長の選任が行われ、会長に市地域婦人会連絡協議会の有馬澄子さん、副会長に市議会の花木千鶴議員を選任。その後、懇話会の内容や今後の進め方などについて話し合われました。

## 敬訪問

# 長寿を祝い敬老訪問



市内最高齢者  
【男性】原口 榮次さん(百三歳)日吉町青松園  
【女性】石川 ハルさん(百七歳)伊集院町清藤(天迫)

九月の第三月曜日は「敬老の日」でした。この日は、永年にわたり社会に貢献してこられた高齢者を敬愛し長寿を祝う日として制定され、市内の各自治会では、趣向をこらした敬老会がそれぞれ開催されました。市では、九月七日と十五日に市長をはじめ関係者が百歳以上の方を訪問し、敬老金と記念品を贈り、長寿を祝いました。これからは豊かな知識と経験を活かして、元気にお過ごしください。

## 日置地区「講演を聴く会」



九月十三日、伊集院文化会館で、映画「典子は、今」の白井のり子さんが「典子は、今」あれから二十五年、今を大切に生きるという演題で講演されました。これは日置地区「講演を聴く会」の主催で行われたもので、会員になればどんなにも、講演会を予定しています。

## 第二回日置地区シルバースポーツ大会



十月五日、第二回日置地区シルバースポーツ大会がチェスト小鶴ドームで行われ、日置市の四地域といちき串木野市の二地域から約五百人が参加しました。



大会では50m走や玉入れ、グラウンドゴルフなどの九種目の競技が行われました。それぞれの地域の声援を受けながら、和やかな雰囲気の中参加者は精一杯プレー。珍プレーや好プレーも続出しました。結果は総合優勝が日吉地域、二位が伊集院地域、いちき地域となりました。

## 親子計量教室



皆さんは商品を購入する際に、正確なつり銭と同様に商品の表示量が適正なのか注意していますか。商品の計量を通して消費者保護、ひいては健全な商取引について考えようと八月二十一日、市中央公民館で親子計量教室がありました。教室では県計量検定所や市の職員の指導のもと、親子など消費者代表十人が集い、市内三店舗で購入したバック詰り商品などを慎重に計量し誤差を算出。六十九品のうち四品に若干の不足がみられました。十一月一日は計量記念日です。家族で計ることの意義について考えてみるにはいかがでしょうか。





▲ 日吉中学校



### 小中学校運動会

九月十八日月曜日、台風十三号接近のため一日順延し行われた日吉中体育大会。一時強い雨が降る中にも、生徒たちは最後まで、各競技に一生懸命取り組んでいました。また、二十四日曜日には、各小学校の大運動会が、秋晴れのもと盛大に開催されました。



▲ 日置小学校



▲ 扇尾小学校(今年は赤白同点優勝)



▲ 住吉小学校



▲ 日新小学校



▲ 吉利小学校



▲ 日新小で児童へ旗を手渡した的場会長

九月二十六日、日吉地域内各小学校に日吉町交通安全協会から、横断歩道を渡るときに使用する横断旗が贈呈されました。日新小学校では、同協会の的場勝会長から「横断をする時は右左をよく確認して、気を付けて渡ってください」と一言添え児童代表に手渡されました。他の学校にも、交通安全協会の校区会長から贈呈され、各通学路の横断歩道などに配備されました。

### 横断旗の贈呈



▲ 表彰を受ける下笠さん

九月二十二日、日吉支所南側玄関前において、秋の交通安全を呼びかける広報パレード出発式が行なわれました。また、出発の前には、表彰伝達式があり、(財)全日本交通安全協会交通安全賞章緑十字銅章として下笠艶子さんが表彰されました。

### 広報パレード出発式・表彰伝達

九月二十五日、交通安全を呼びかける街頭キャンペーンが、国道二七〇号沿いの旧二之宮病院前で行なわれました。

### 街頭キャンペーン



▶ 街頭で交通安全を呼びかける協会員ら

夕暮れ時と夜間の交通事故防止のため、夕方早めにヘッドライト点灯が行なわれるように、チラシ・ガム・ジュースなどを運転手さん一人ひとりに手渡ししながら交通安全を呼びかけました。また、街頭キャンペーン終了後には、日吉中学校で地元業者の協力のもと、自転車通学生徒の自転車点検を実施し、整備の必要な自転車については、すぐに学校へ報告し、早期点検を呼びかけました。

### 日吉町交通安全協会

## 『無事故・無違反・安全運転』を願い、交通安全運動を展開！



▶ 研究の成果を堂々と発表する児童

日新小学校で九月七日、夏休み明け恒例の「一人一研究発表会」が開催されました。この発表会は、夏休みに子どもたちが観察・実験・採集した理科の自由研究、歴史や地域の様子などを調べまとめた社会の自由研究、絵画や工作など、各自が研究したことや作製したものを、みんなの前でわかりやすく発表するもので、大勢の前で話すことを苦手としている子どもたちに、発表する機会を多く設け、自分の考えを自信を持って堂々と表現できる子どもの育成がねらいです。

## 二人一研究発表会を開催！

### 日新小学校

当日は、授業参観を兼ね多くの保護者も見守る中、各学級で発表が行われ「チンゲンサイの育て方」、「スッポンの研究」、「方ビはどうして生えるか」、「戦国の武将」、「貝あわせをつくらう」など、研究テーマもバラエティーに富み、発表の方法も実物を提示したり写真やグラフに表したりするなど様々に工夫され、一人ひとり堂々とした発表がなされました。発表を聴く子どもたちや保護者は「質問したいことはないか」、「発表の仕方や内容がわかりやすかったか」、「もっと工夫できるところがなかったか」など、発表の方法などをお互いに評価しながら、意見交換しました。

### “縁起”のいい緑竹

日吉緑竹会の横山薫(日吉町日置)さんが、所有の畑で一つの緑竹の地下茎から8本のタケノコが一緒に出ていたのを見つけ、生産者仲間でも“珍しい”と吉利物産店で展示したところ、「末広がり8にちなんで縁起がいい」と、買い物客や噂を聞きつけた見学者でにぎわいました。



### 安全運転技能オリンピック in 伊集院大会

九月二十三日、秋の全国交通安全運動の一環として、伊集院地区安全運転管理協議会・同地区交通安全協会・串木野自動車教習所の主催による「安全運転技能オリンピック in 伊集院大会」が、串木野自動車教習所で開催されました。当日は、伊集院警察署管内の安全運転管理者選任事業所から十二名が参加し、二十五問の学科試験と教習所内に設けられた特設コースで実技試験が行なわれました。実技試験のコースは、縦列駐車、S字コース、左折の方法、一時不停止、ブルツカレコード(通称たこつぼ、前進で進入し前進で脱出)の五コース。参加者は、それぞれ得意な教習車(AT/MT車)を選択し、真剣に競技に取り組みました。結果は次のとおりです。



▲ 女性の部で優勝した浜島さん

優勝 勝萩田 正利 (日置市役所日吉支所) 準優勝 加藤 拓磨 (株加藤組) 第三位 西峯 登 (西郷組) 【女性の部】 優勝 勝 浜島 良子 (西郷組)





### 九州の豆力士一同に 全日本小学生相撲大会九州予選・全九州わんぱく相撲

全日本小学生相撲優勝大会九州予選と全九州わんぱく相撲大会が九月十日、吹上浜公園相撲場でありました。大会には九州各県代表の小学生力士（女兒含む）が出場。全国大会出場をかけた熱戦が展開されました。枚敷は立ち見が出るほどの観客で、声援が激闘を後押し。大会の選手、関係者は前日から旅館などに宿泊。九州大会の開催は、地域振興にも大きく寄与しています。



### 地域観ながら健康づくり 和田地区ウォーキング・ジョギング大会

九月二十四日、和田地区にご運動推進協議会主催のウォーキング・ジョギング大会がありました。大会には幼児からお年寄りまで四十人が参加し、彼岸花が咲き誇る和田路を、会話を弾ませながらマイペースで満喫。参加者は地域を観ながら健康づくり。参加した小学生は「和田も広いなと思いました」と、感想を話しました。地域を挙げた健康づくり。各地区で盛り上がりがあります。

## 人と人 心と心が 国境を越えて

### マレーシア親善大使派遣事業 (8/19~8/26)



▼ マレーシアの結婚式に出席した中学生5人、やや緊張気味  
\*1) ALEPS=マレーシア東方政策元留学生で組織したNGO  
\*2) MFFA=マレーシア吹上友好協会

出発の朝、台風十号の影響が心配されましたが、無事離陸。予定より早く到着しました。クアランプール空港には、前国際交流員のサイドさんをはじめ、大勢が迎えてくれ、大使を感じさせました。今回は、マレーシア政府観光局が推奨するドラニ村にホームステイ。午前の時過ぎの到着も、ホストは待つていてくれました。翌日からさっそく、マレーシアらしさをたっぷり体験。マレー式結婚式に参加したり、「パテック」という布の手染めも学んだ。夜は、ホテル鑑賞。木に留まって光っている様子は、クリ

### 吹上高校体育祭



### 親子が競う体育祭

9月に開催された吹上高、吹上中の体育祭には、生徒と保護者がともに競技する種目も設けられました。お互いのプライドをかけて競う姿は大会を大いに盛り上げました。「吹上の風になれ」(吹上高)「燃える青春輝け感動の嵐」(吹上中)



吹上中体育大会

### 緊張切り裂く矢

#### 第10回 吹上青松弓道大会



吹上青松弓道大会が九月二十三日、吹上浜公園弓道場青松日新館で行われました。大会には、県内から三十二チームが出場。緊張した空気がみなぎる道場で、28m先にある直径36センチの的を向け、日ごろ修練した腕前を競いました。主な結果は次のとおり(敬称略)。団体二位 吹上A 個人男子二位 益満太(吹上A) 個人女子優勝 田中順子(吹上B)



### 初陣 和田部が五位 鹿児島県消防操法大会

県消防操法大会が八月三十一日、鹿児島県消防学校で行われ、和田部がポンプ車の部に日置支部代表(日置市・いちぎ串木野市)として初出場しました。当日は、時折雨が叩きつけるあいにくのコンディション。それをもとめせず、和田部の団員は堂々たる操法を披露。結果はわずかに及ばず五位となりましたが、地域の安全を守る消防魂はさらに強固になりました。



ほんのわずかな  
体験ですが  
長野重子さん  
(永吉ふもと)  
去年初めて出会った私の大切な友人からの誘い。「マレーシアと一緒に行かない?」。

ホームステイでは生活習慣の違いにびっくりし、戸惑い、しかも言葉は通じない。が、おばあちゃんに実際のものを指差してこれは?これは?聞いて耳から入る音声をメモ帳に書き写し、お母さんには昔の古い足踏みのマシンも使わせてもらいました。バイクの荷台に何度も乗せてもらいました。風を切って走るバイクの感覚は今も忘れられません。マレーシアのほんのわずかを体験したにすぎないけれど、「百聞は一見にしかず」の言葉どおり、私の人生にかけがえのない大きな糧を得ました。

スマツリーのよう。自然の豊かさに感動しました。村のお菓子工場も見学しましたが、ほとんどの工程が手作り。驚きました。文化交流会では、村伝統の踊りが披露され、大使もマレーシアダンスと日本の「ペコリナイト」を披露。村人と「吹上音頭」も踊りました。この交流を支えるALEPSとMFFAとの交流会には、吹上で学んだ研修生などが駆けつけ、マレーシアで吹上の話に花が咲きました。



いつまでも  
健やかに  
各地で敬老行事  
九月十八日の敬老の日を前に、吹上地域の地区や自治会で敬老行事が行われました。会食や運動会など、地域を挙げた個性ある催しで、人生の先輩をねぎらい、さらなる長寿を願いました。野首地区(写真)は九月十日に行われ、子ども会の歌や婦人部の踊りを楽しんだ後、自らが輪踊りにも加わりにぎやかに過ごしました。「来年も元気で、皆さんと一緒に出席します」。参加したお年寄りは、にこやかにそう話してくれました。









## ギョウワ 私の作品展 「パッチワーク」

松下 フミ子さん(61歳) 東市来町湯田

3年前に仕事を辞めたのを機に、以前から興味があったパッチワークを公民館講座で習い始めました。現在も月1回の教室が待ち遠しく、家でも時間を見つけては楽しく取り組んでいます。作品は主にバッグなどの小物類が多く、完成した作品は友人にプレゼントしたりして喜んでもらえるのがうれしいです。でも、制作するときには色とデザインの組み合わせがむずかしく、満足する作品は少ないですね。いずれは、量一枚ぐらゐの作品を完成させることが夢です。



## ウォッチ まちの文化財 ⑬

深固院跡(日吉地域)

扇尾小学校の近くに、しんこ団子発祥の地といわれている深固院跡があります。深固院は、元中3年(1386)に名僧として有名な石屋真梁(1349~1428)によって開かれ、明治の廃仏毀釈によって廃寺になりました。

石屋は、南朝の武将として知られている伊集院忠国の11番目の子どもとして生まれました。6歳で寺に入って禅宗(曹洞宗)の僧侶になり、鹿児島島の福昌寺(島津本家の菩提寺)、伊集院の妙円寺、永吉の妙通寺(後の天昌寺)などの寺院を創建しました。

石屋は深固院で禅宗を布教しながら、多くの人に学問を教えたといわれています。石屋は、貧しい農民のため落穂を拾い粉にして餅をつき、醤油をかけて焼き、皆に食べさせ喜ばれたといわれています。

扇尾地区では、しんこ団子の伝承を活かして、毎年11月に「深固院祭り」を行っており、地区内外から多くの人々が訪れます。

引用参考文献 『日吉町郷土史 下巻』



Access  
本庁から車で15分  
日吉支所から東へ車で20分

僕の夢は、保育園の頃から大工です。大工でもいろいろあるけど、幼い頃祖父が、「宮大工はすごいよ。伝統の技術を



## ゆめ & チャレンジ 『夢』

吹上中学校三年 鳥越 智仁くん

使って家を建てる。」と言ったのを聞いて、興味が出てきました。大きくなるにつれてその夢は次第に強い意志に変わってきました。そして中学校に入り高校のことを考えなければいけなくなってきたとき、新しい夢も思いつきました。それは、建築士です。家を建てる前の設計をしたりするものです。僕は、宮大工の技術と建築士の技術を組み合わせることで伝統的な建て方と新技術を取り入れた家を設計し自分の手で建てたいです。それを叶えるには、進学する高校をどうするか、とても悩んでいます。まずは、学力をつけて高校へ進み夢をあきらめず一歩一歩進んで実現させたいです。十年後きっと、僕が設計した家を見ることができると思っています。

いきいきひと

シリーズ⑰



## 自宅のプラネタリウムで地域と関わり星の魅力を伝える

馬渡自動車整備工場を営む馬渡義秋さんは、市文化協会の天文同好会に所属し、公民館講座「星の観望会」講座の指導者も務めます。年4回の活動で五人の指導者と約三十人の講座生とともに季節の星空を観望しています。平成十二年には自宅の建設と同時にプラネタリウム「馬渡ドーム」を建設。公民館講座にも使用されるこのドームはすべて手作り。電球を使用した季節ごとの星座や天体望遠鏡、外にはプロジェクターが設置できるなど本格的な設備が整っています。飯牟礼峠の高台に建設されたプラネタリウムは、空気が澄んでいて、天気の良い時には南方の星空がよく見えるそうです。

現在、馬渡ドームは公民館講座で使用されるほか、子どもたちや一般の方にも楽しんでいただいています。今年訪れたのは、「夏休みの自由研究」をする小学生や職場のお母さんグループ。また市外から訪れる方も。

馬渡さんは平成十五年九月にハワイのマウナケア山頂(標高四千二百メートル)にある世界一の望遠鏡「すばる」を視察。その他、県内外の天文台にも足を運んでいて、取材に伺った時には、当時の写真や自分で撮影した写真を見せながら星の魅力について話してくださいました。「これからは子どもたちや一般の人たちとともに観望会を行い、星座や宇宙の魅力をもっと知ってもらい、地球の大切さや生命の大切さを感じてほしい」

「今後は市内の各地域で観望会を行い、伊集院だけでなく他地域との交流を深められるよう取り組みたい」と話す馬渡さんのさらなる挑戦が続きます。



馬渡 義秋さん [59歳]

伊集院町飯牟礼(飯牟礼下自治会)

伊集院町飯牟礼で馬渡自動車整備工場の経営者。文化協会の天文同好会に所属し、公民館講座「星の観望会」講座の指導者も務める。



大庭 拓夢くん(2歳5か月)

父 晋作さん 母 智美さん  
(東市来町伊作田)

■おとうさん・おかあさんから  
大きな夢にむかって元気に育ってね。



川崎 朱里ちゃん(4歳9か月)  
朱花ちゃん(4歳9か月)  
朱那ちゃん(4歳9か月)

父 忠さん 母 美香さん  
(東市来町美山)

■おとうさん・おかあさんから  
わがまま3人娘。元気いっぱい育ててね。

元気のあるお子さんの写真を募集しています。市内に在住の6歳以下のお子さん(氏名 生年月日 保護者氏名 お子さんの近況・お子さんへのコメント 広報へのご意見連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課 住所は未定までお送りください。)